

恐竜に 会いたい

岡山理科大学教授・石垣忍



⑩ サウロロフス

「パラサウロロフスだ!」。ええ、確かに、マンガやゲーム、テレビでおなじ

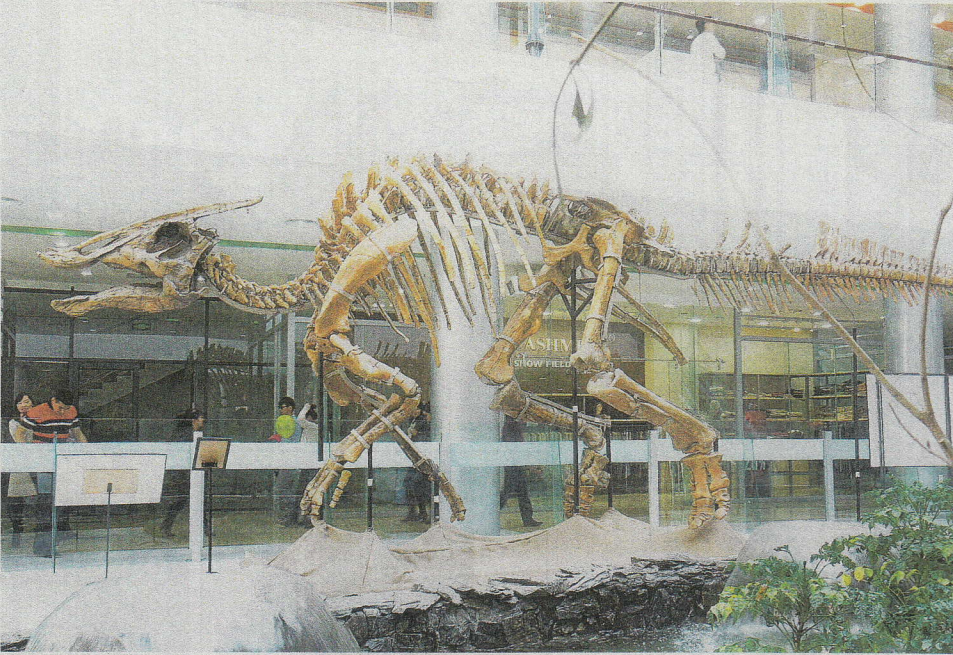
みの大型植物食恐竜、パラサウロロフスのように見えます。しかし、これは全く違う恐竜、サウロロフスの全身骨格です。パラサウロロフスはアメリカやカナダで見つかっており、頭上に大変大きな突起が付いています。突起は上あごの口の骨、つまり人間でいうと上あごの前歯がついている骨が後ろに大きく伸び

頭の突起でアピール

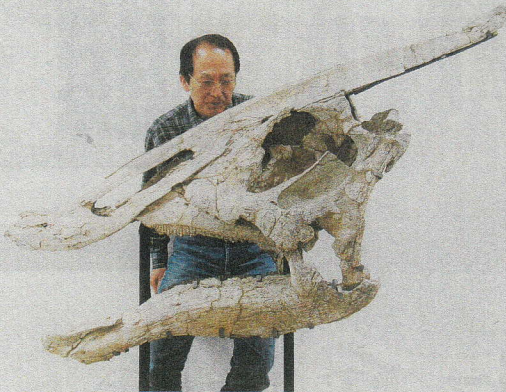
び、それと鼻の上の骨がくっついてできている。突起の中は管や中空の部分があり、鳴き声を大きくしたり、体温調節に使われたりしたと考えられています。

一方、サウロロフスの突起は鼻の上の骨が伸びたものですが、中空ではなく、パラサウロロフスほど大きくもありません。私はモンゴルのゴビ砂漠でこの突起を発掘したことがあります、ぽきんと折れた断面は、三角形でみっちり骨の組織が詰まっています。

ではこの突起は何の役に立ったのでしょうか。定説はなく、自分をアピールする役目はあったらと言われています。アピールするなら派手な色。さて何色かな? この突起にあれこれ色をつけて想像するのも楽しいですよ。明るいピンクなんてどうです? それとも黄色? 朱色? 黄緑色?



サウロロフスの全身骨格 (四足歩行の復元、モンゴル古生物学地質学研究所提供)



サウロロフスの頭骨 (モンゴル古生物学博物館蔵)